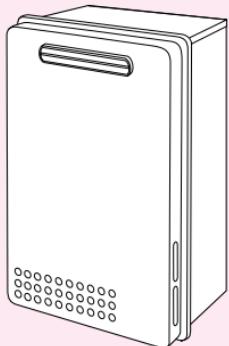


ガス給湯器

133-H950型

型式名 YS1062R

もくじ



(台所リモコン)



(浴室リモコン)

| | |
|---------------------|-----|
| 必ずお守りください(安全上の注意) | 2 |
| 各部のなまえとはたらき(機器本体) | 7 |
| 各部のなまえとはたらき(リモコン) | 8 |
| 台所リモコン | 8 |
| 浴室リモコン | 9 |
| 初めてお使いになるときは | 10 |
| 【リモコンがある場合】 | |
| 使いかた | |
| リモコン操作音の消しかた、鳴らしかた | 11 |
| お湯を出す/お湯の温度を調節する | 12 |
| おふろのお湯はりをする | 14 |
| 浴室から台所リモコンのブザーを鳴らす | 16 |
| 表示の節電を切り替える | 17 |
| 【リモコンがない場合】 | |
| 使いかた | |
| お湯を出す/お湯の温度を調節する | 18 |
| 凍結による破損を予防する | 19 |
| 日常の点検・お手入れのしかた | 21 |
| 故障・異常かな?と思ったら | 23 |
| アフタ-サ-ビスについて | 28 |
| 主な仕様 | 29 |
| 保証書 | 裏表紙 |

取扱説明書 保証書付 99大阪ガス

- このたびは大阪ガスのガス給湯器をお求めいただきまして、まことにありがとうございます。
- この取扱説明書をよくお読みになって、正しくご使用ください。なお、ご不明な点があればお買い上げの販売店にお問い合わせください。
 - 保証書の内容もよくお読みいただき、保証期間・保証内容などを確かめてください。
 - この取扱説明書(保証書付)はいつでもご覧になれるところに保管してください。



必ずお守りください(安全上の注意)1

お使いになる方や他の方への危害・財産への損害を未然に防止するために、つぎのような区分・表示をしています。

いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

■ 危害・損害の程度による内容の区分



この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険、または火災の危険が切迫して生じることが想定される内容です。



この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容です。



この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみが発生する可能性が想定される内容です。



安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容です。

■ 注意・禁止内容の絵表示



高温注意



感電注意



必ずおこなう



ア - ス必要



禁止



火気禁止



接触禁止



ぬれ手禁止



分解禁止

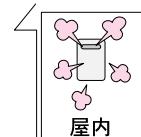


!
ガス漏れに気づいたときは、

1. すぐに使用をやめる
2. ガス栓を閉める
3. 販売店または、もよりの大坂ガスに連絡する



屋内に設置しない



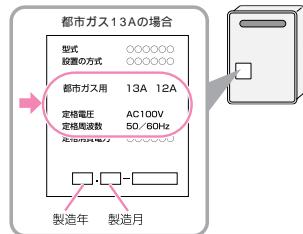
!
ガス漏れ時は、絶対に

- ・火をつけない
- ・電気器具のスイッチの入・切をしない
- ・電源プラグの抜き差しをしない
- ・周辺の電話も使用しない

火や火花で引火し、
火災の原因になります。



必ず銘板に表示のガス・電源で使用する



表示以外のガス・電源を使用すると、異常燃焼し、火災や感電の原因になります。
わからぬ場合は、販売店または、もよりの大坂ガスにご連絡ください。



シャワー使用時は、手で湯温を確認してから使用する



入浴時も、浴槽の湯温を手で確認してから入浴する



やけど予防のため。



シャワー使用時は、使用者以外温度変えない、運転スイッチ「切」にしない、リモコンの「優先」を切り替えない

高温に変更されたときのやけど予防のため。また、低温に変更されたり運転スイッチ「切」にされると、冷水になって使用者が驚く原因になります。



子供を浴室で遊ばせない
子供だけで入浴させない

思わぬ事故の原因になります。



ガス配管接続工事には専門の資格、技術が必要なため、機器の設置・移動・取り外しおよび付帯工事は、販売店または、もよりの大坂ガスに依頼する

安全に使用していただくため。



修理技術者以外は修理・分解・改造をしない

火災や故障の原因になります。



燃えやすい物をまわりに置かない
(洗濯物、新聞紙、灯油など)



火災の原因になります。



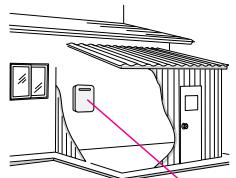
スプレー缶を、機器本体や排気口のまわりに置かない、使用しない

熱でスプレー缶の圧力が上がり、爆発・火災の原因になります。

必ずお守りください(安全上の注意)②

(つづき)

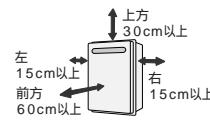
- （） 増改築などで屋内状態にしない
(波板囲いなどをしない)



機器本体

一酸化炭素中毒・火災の原因になります。

- （） 燃えやすい物とは離す
(樹木、木材、箱など)



火災予防のため。

- （） 灯油、ガソリン、ベンジンなど、
引火のおそれのある物を機器のまわりで使用しない

火災の原因になります。

⚠ 注意

- （） 必ずアースする

機器が故障した場合、感電の原因になります。

- （） 電源プラグはぬれた手で
さわらない



- （） 感電の原因になります。

- （） 電源プラグのほこりはときどき取る
ほこりがたまると、発火の原因になります。

- （） 乾電池に関する注意(お願い)
機器を取り替えた場合、旧機器は専門の業者に処置を依頼してください。
もしあ客まで旧機器の処置をされる場合、
乾電池を使用している機器は、乾電池を取り外してから正規の処置をしてください。

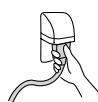
- （） 給湯、シャワー、お湯はり以外の用
途には使用しない
思わぬ事故を予防するため。

- （） 電源プラグは、コードを持たずに電
源プラグを持って抜く



コードを持って抜くと、コードが破損し、
発熱、火災、感電の原因になります。

- （） 電源プラグは根元まで
確実に差し込む



差し込みが不充分だと、感電や火災の原因
になります。

太陽熱温水器との接続時の注意

- 【リモコンがある場合】
太陽熱温水器とは絶対に接続しない。
お湯の温度制御ができなくなり、やけどの原因になります。
【リモコンがない場合】
太陽熱温水器との接続は可能ですが、やけ
ど予防のため、混合水栓が付いていること
を確認してください。

(つづく)

(つづき)

- （） 電源コード、電源プラグの破損・加
工をしない

束ねたり、無理に曲げたり、引っ張っ
たり、物を乗せたり、衝撃を与えたたり
して無理な力を加えない。傷つけない。
加工しない。

感電、ショート、火災の原因になります。

- （） 使用中や使用後しばらくは、排気口
付近に触れない



やけど予防のため。

お願ひ

- （） 雷が発生はじめたら、すみやかに
運転を停止し、電源プラグを電源コ
ンセントから抜く(またはブレー
カーを落とす)

雷による一時的な過
電流で電子部品を損
傷することがあります。

冬期は、電源プラグを長時
間抜くと凍結のおそれがあ
ります。



ぬれた手でさわらない
(感電のおそれがあります)

機器のまわりはきれいにしておく

まわりが雑草、木くず、箱などで雑然としている
と、機器の内部にゴキブリが侵入したりケモの巣が
はったりして、機器の損傷や火災の原因になること
があります。

機器や配管に長時間たまつた水や、朝一番
のお湯は飲まない、調理に使用しない
雑用水として使用してください。

温泉水、井戸水、地下水で使わない

水質によっては、機器内の配管に異物が付着した
り、腐食して水漏れすることがあります。
この場合は保証期間内でも有料修理になります。

- リモコンを分解しない

故障や、思わぬ事故の原因になります。

- リモコンの掃除には、ベンジンや塩素系の洗
剤を使用しない

変形する場合があります。

- 浴室リモコンに故意に水をかけない

防水型ですが、多量の水は故障の原因になります。

- 台所リモコンに水しぶきをかけない、蒸氣
を当てない

炊飯器、電気ポットなどに注意。
故障の原因になります。

- 運転スイッチ「切」時にはお湯側から水を出
さない

お湯を出すときには、運転スイッチ「入」を確認して
ください。

運転スイッチ「切」時にお湯側から水を出すと熱交換
器内に結露現象が発生し、不完全燃焼の原因になつたり、
電気部品の損傷の原因になります。

シングルレバー混合水栓の場合は、レバーを完全に
水側にセットしてから水を出してください。

- 業務用のような使いかたをしない

製品の寿命を短くします。

業務用のような使いかたをした場合の修理は、保証
期間内でも有料になります。

(つづく)

必ずお守りください(安全上の注意)③

(つづき)

排気ガスが直接建物の外壁や窓、アルミサッシ(網入りガラスなど)に当たらないように設置する(増改築時注意)

ガラスが割れたり変色する原因になります。

埠などを増設する場合は、機器の点検・修理に必要な空間を確保し、空気の流れが停滞しないように考慮する

埠などと機器との間に充分な空間がないと、機器の点検・修理に支障をきたす場合があります。また、機器の周囲の空気の流れが停滞すると、燃焼不良になるおそれがあります。

(機器の修理・点検に必要な空間については、販売店または、もよりの大坂ガスに確認してください)

使用時の点火、使用後の消火を確認する
ガス事故防止のため。

この機器の純正部品以外は使用しない
思わぬ事故の原因になります。

浴槽、洗面台はこまめに掃除する

湯あかが残っていると、水中に含まれるわずかな銅イオンと、せっけんなどに含まれる脂肪酸とが反応して、青く変色することがあります。

凍結による破損を予防する(☞P19,20)

暖かい地域でも、機器や配管内の水が凍結して破損事故が起こることがありますので、必要な処置をしてください。

凍結により機器が破損したときの修理は、保証期間内でも有料修理になります。

長期間使用しない場合、必要な処置をする

(☞P20)

凍結および万が一のガス漏れを防止するため。

積雪時には給気口、排気口の点検、除雪をする

雪により給気口、排気口がふさがれると不完全燃焼し、機器の故障の原因になることがあります。

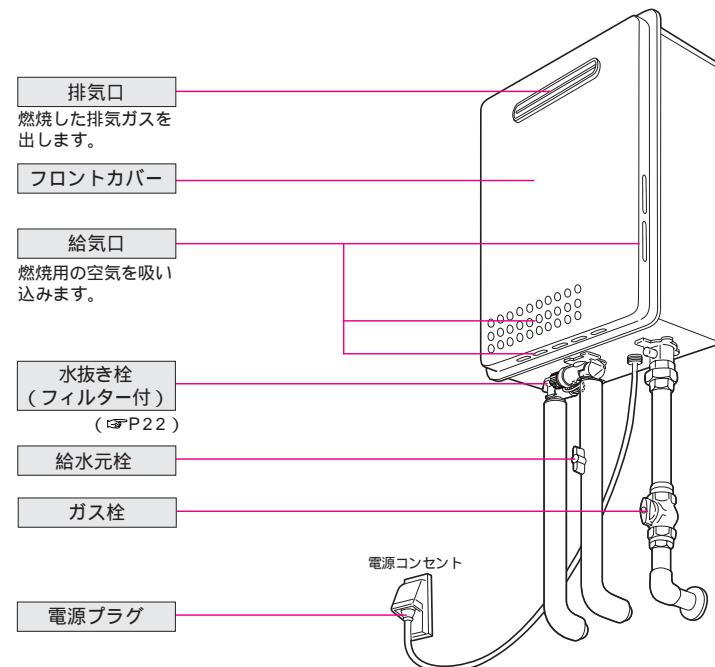
給湯栓を絞りすぎない

消火する直前の量でお湯を使うと高温になる場合があります。

やけど予防のため。

各部のなまえとはたらき(機器本体)

【屋外設置壁掛け】



上のイラストは施工例です。

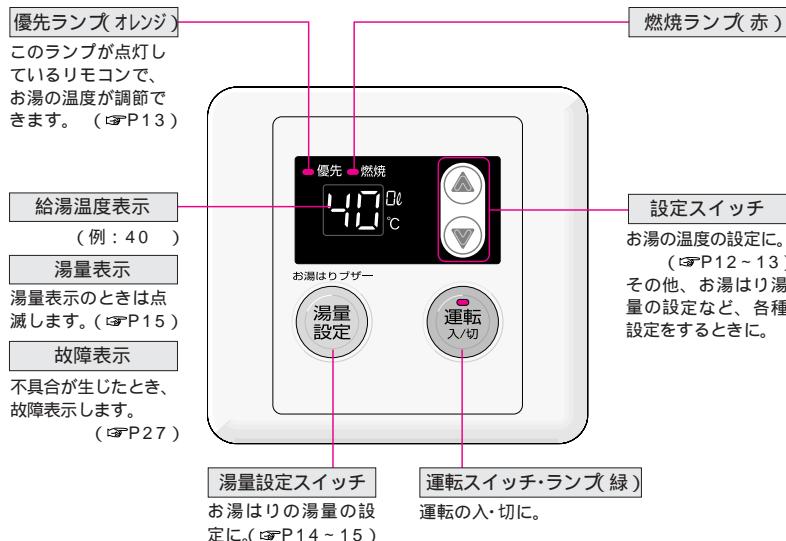
配管の形状、給水元栓・ガス栓・電源コンセントの位置など実際と異なります。

各部のなまえとはたらき(リモコン)

台所リモコン<別売品>

(台所などに取り付けます)

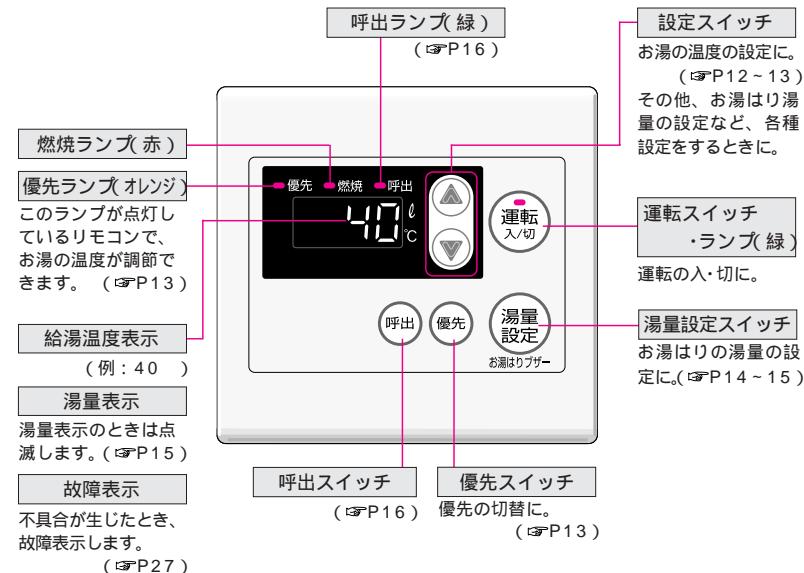
下記の表示画面は説明のため、全て表示したものです。
実際の運転のときは、該当部分を表示します。



浴室リモコン<別売品>

(浴室に取り付けます)

下記の表示画面は説明のため、全て表示したものです。
実際の運転のときは、該当部分を表示します。

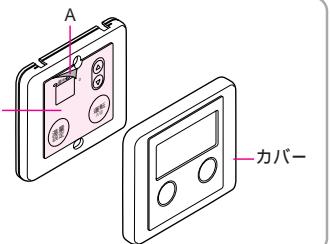


リモコン表面の保護シートは取り外せます

(保護シートは外してある場合もあります)

<保護シートの外しかた>

1. カバーを外す。
2. リモコンのプレート表面の保護シート
を右図A部分よりはがして取り外す。
3. カバーを元どおり取り付ける。



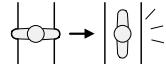
ご使用になる前に、リモコン表面の保護シートを取り外してください。

初めてお使いになるときは

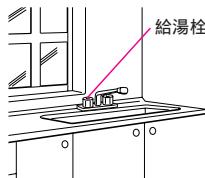
初めてお使いになるときは、次の準備と確認が必要です。

1 ~ 4 の手順でおこなってください。

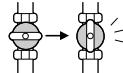
1 給水栓を全開にする。



2 給湯栓を開け、水の出ることを確認し、再度閉める。

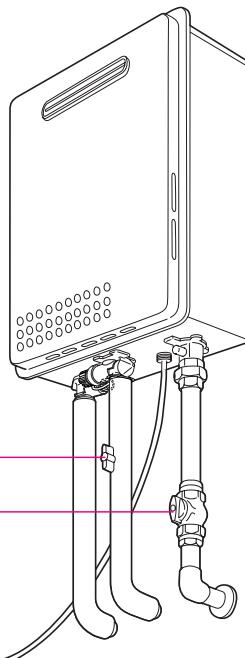


3 ガス栓を全開にする。



4 電源プラグを差し込む。

ぬれた手でさわらない

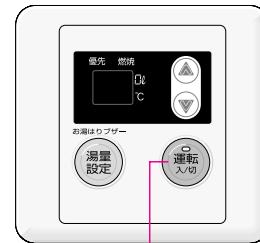


使いかた 【リモコンがある場合】

リモコン操作音の消しかた、鳴らしかた

各リモコンで個別に設定できますが、ここでは、台所リモコンでご説明します

(台所リモコン)



リモコンは各スイッチを押したとき、正常に動作すると「ピッ」という操作音が鳴ります。

お好みにより、この音を鳴らさないようにしたり、鳴るようにしたりできます。

(初期設定(工場出荷時)は、鳴る設定です)

運転スイッチ「切」の状態で
運転スイッチを 約5秒間押す

リモコン操作音を
消す設定時



リモコン操作音を
鳴らす設定時

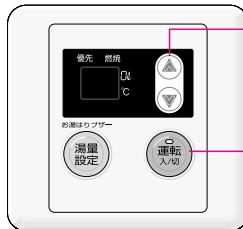


呼び出し音とお湯はりブザーは、リモコン操作音を消しても鳴ります。

使いかた【リモコンがある場合】

お湯を出す/お湯の温度を調節する

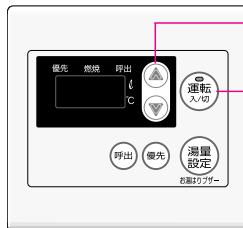
(台所リモコン)



2

1

(浴室リモコン)



2

1

ここでは台所リモコンでご説明します

<運転スイッチ「切」のとき>

1 運転スイッチを
「入」にする



前回に設定した給湯温度
(例: 40 °C)

⚠ 警告



やけど予防のために
高温注意

* シャワーを使用するときは、いきなり体や顔にかけず、リモコンの給湯温度表示を確認し、手でお湯の温度を確認してから使用してください。

* 60 °Cに設定したときは、温度表示が点滅(約10秒)後、点灯して高温が出ることをお知らせします。

* 表示の温度をよく確かめてから使用してください。
60 °Cの高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。



約10秒間 点滅 点灯



<例: 台所リモコン>

⚠ 警告



シャワー使用時は、使用者以外温度を変えない、
運転スイッチ「切」にしない、リモコンの「優先」を切り替えない

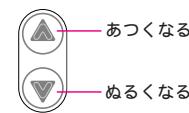
高温に変更されたときのやけど予防のため。また、低温に変更されたり運転スイッチ「切」にされると、冷水になって使用者が驚く原因になります。

ここでは台所リモコンでご説明します

<運転スイッチ「切」のとき>

<一度設定すると記憶します>

2 設定スイッチで
給湯温度を調節する
(変更しないときは温度を確認する)



点灯確認



変更した給湯温度

3 給湯栓を開ける



燃焼中 点灯



4 使い終わったら
給湯栓を閉める



消灯



お湯の温度の目安

(: 目安の温度ですので、季節や配管の長さなどの条件により、実際の温度とは異なります。)

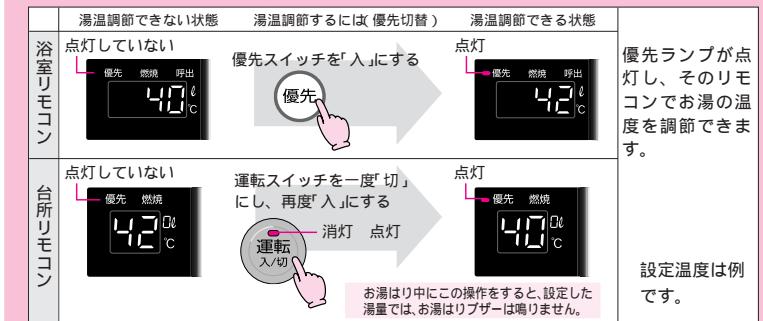
| | | | | | | | | | | | | |
|--------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|----|
| 37 | 38 | 39 | 40 | 41 | 42 | 43 | 44 | 45 | 46 | 47 | 48 | 60 |
| 食器洗いなど | シャワー、給湯など | 高温 |

初期設定 工場出荷時)= 40

故障ではありません

低温(食器洗いなど)に設定したときは、水温が高い場合、お湯の温度が設定温度よりも高くなることがあります。

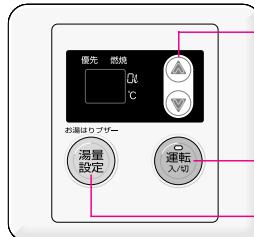
お湯の温度の調節ができない場合は、以下の操作をしてください - 優先切替



使いかた 【リモコンがある場合】

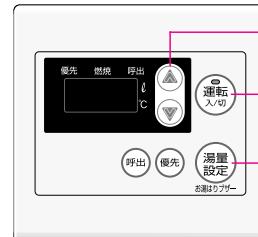
おふろのお湯はりをする

(台所リモコン)



2,3
1
3

(浴室リモコン)



2,3
1
3

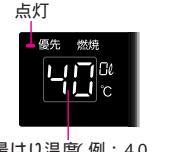
ここでは台所リモコンでご説明します

<運転スイッチ「切」のとき>

運転前の準備

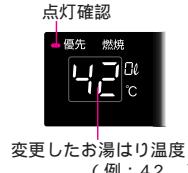
- 浴槽の排水栓を閉める。
- 浴槽のふたをする。
(お湯はり部分は開ける)

1 運転スイッチを「入」にする



<一度設定すると記憶します>

2 設定スイッチで
お湯はり温度を調節する
(変更しないときは温度を確認する)



設定した湯量になったときに
リモコンのブザーが約10秒間

鳴ってお知らせします。

(お湯はり自動的には止まりません)

初期設定(工場出荷時)は、180 Lの設定です。



お湯はり温度の目安

(: 目安の温度ですので、季節や配管の長さなどの条件により、実際の温度とは異なります。)

| | | | | | | | | | | | |
|-----|-----|-----|-----------------|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 37 | 38 | 39 | 40 | 41 | 42 | 43 | 44 | 45 | 46 | 47 | 48 |
| ぬるめ | ふつう | あつめ | 初期設定(工場出荷時)= 40 | | | | | | | | |

警告

優先ランプのついているリモコンの給湯温度でお湯はりします



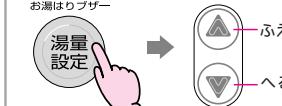
浴室リモコンでお湯はり温度を設定しても、お湯はり中に台所リモコン側に優先を切り替えると、おふろも台所リモコンの給湯温度でお湯はりします。

高温注意 台所リモコンで高温に設定している場合などは特に注意してください。

<一度設定すると記憶します>

3 設定スイッチで
お湯はり湯量を調節する
(変更しないときは湯量を確認する)

湯量設定スイッチを押し、湯量表示が点滅している間に設定スイッチで調節する。
お湯はりブザー



40 ~ 260(20 Lきぎみ) ~ 300 ·
350 · 400 · 990 L の値で調節できます。(目安の量)

(注) お湯はりブザーが必要でない場合は、990 Lに設定してください。

台所リモコン



お湯はり湯量 点滅(例: 180 L)
10秒後、お湯はり温度表示に変わります。

4 給湯栓を開ける



5 ブザーが鳴ったら
給湯栓を閉める

ブザー(ピッピッ音)が鳴ったら
お湯を止めてください。



(注) 990 Lの場合、ブザーは
鳴りません。



台所リモコン・浴室リモコンのどちらに優先があっても、それに関係なく湯量の設定ができます。
お湯はり中に台所やシャワーなどでお湯を使用すると、使用した分だけお湯はり量が少くなります。
残り湯(水)がある場合や、お湯はりを中断して再度お湯はりをする場合、浴槽に残っているお湯(水)の量だけお湯はり量が多くなります。

前日などの残り湯(水)があるときは、その分だけ設定した温度よりぬるくなります。

お湯はりをしていても、台所・他で設定した湯量まで連続してお湯を使用すると、お湯はりブザーが鳴ります。

使いかた【リモコンがある場合】

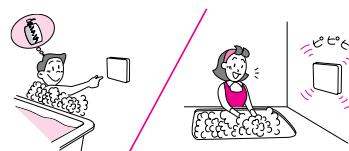
浴室から台所リモコンのブザーを鳴らす (台所リモコン・浴室リモコンの両方がある場合)

(浴室リモコン)



浴室にいるときに、何か必要な物があったり気分が悪くなって人を呼びたいとき、呼出スイッチで知らせることができます。

(インターホンではないので会話はできません)



呼出スイッチを押す

ブザーで呼び出します。



押し続けると、手を離すまでブザーをくりかえします。

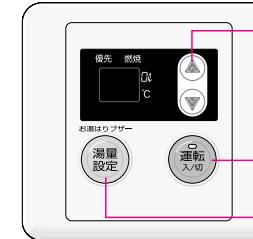
呼出スイッチは運転スイッチの「入・切」に関係なく使用できます。

台所リモコンがない場合は、浴室リモコンでのみ呼び出し音が鳴ります。

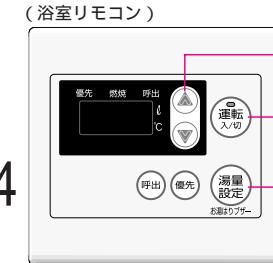
使いかた【リモコンがある場合】

表示の節電を切り替える

(台所リモコン)



3
1, 4
2



3
1, 4
2

表示の節電とは . . .

リモコンの無駄な電力消費を防ぐため、機器を使用しないまま約10分たつと表示画面が消えます。(運転ランプのみ点灯)

お湯を出したり、スイッチを押すと、表示の節電を解除します。

給湯温度を60℃に設定している場合は、安全のため、表示の節電はしません。

初期設定(工場出荷時)=する

表示の節電「する／しない」をそれぞれのリモコンで設定することができます。

ここでは台所リモコンでご説明します

1 運転「切」にする



2 湯量設定スイッチを約2秒間押す



<台所リモコンの例>
前回の設定が
点滅します。
(例: 3! (表示の節電する))

3 設定スイッチで変更する

| | 台所リモコン | 浴室リモコン |
|----------|----------------|----------------|
| 表示の節電する | 優先 燃焼 3! 0℃ | 優先 呼出 0! 0℃ |
| 表示の節電しない | 優先 燃焼 3! 0℃ | 優先 呼出 0! 0℃ |

運転「入」の状態ならば、画面表示は消えません。

3 設定が完了すれば
4 運転スイッチを押す
または30秒放置する



そのまま機器を使用する場合は、運転スイッチを押して「入」にしてください。
使用しない場合は、そのまま30秒放置しておくと運転「切」の状態に戻ります。

使いかた【リモコンがない場合】

お湯を出す/お湯の温度を調節する

お湯の温度は、約60℃の高温(固定)になります。混合水栓でお湯と水を混合してお使いください。

1 電源プラグを電源コンセントに差し込んでいるか確認する



2 給湯栓を開ける



3 お湯の温度を調節する



4 使い終わったら給湯栓を閉める



通常電源プラグは差し込んだままで、
抜く必要はありません。

警告

やけど予防のために



シャワーなどお湯を使用するときは、いきなり体や顔にかけず、手でお湯の温度を確認してから使用してください。



凍結による破損を予防する-1

お願い

*暖かい地域でも、機器や配管内の水が凍結して破損事故が起こることがありますので、以下をお読みいただき、必要な処置をしてください。

*凍結により機器が破損したときの修理は、保証期間内でも有料になります。

機器内は凍結予防ヒーターで自動的に凍結予防します

電源プラグを抜くと凍結予防しないため、電源プラグは抜かない。

(<リモコンがある場合>運転スイッチ「入・切」に関係なく凍結予防します)

*給水・給湯配管や、給水元栓などの凍結は予防できません。必ず保温材または電気ヒーターを巻くなどの地域に応じた処置をしてください。
(わからないときは、販売店に確認してください)

<リモコンがある場合のみ>低温注意報が発令されたときや、冷え込みが厳しいときは、以下の処置をする。機器だけでなく、給水・給湯配管、給水元栓なども同時に凍結予防できます。

1. 運転スイッチを「切」にする。
2. ガス栓を閉める。
3. おふろの給湯栓を開いて、少量の水(1分間に約400cc…太さ約4mm)を流したままにしておく。
サーモ付混合水栓やシングルレバー混合水栓の場合は、最高温度の位置に設定してください。
4. 念のため、約30分後に再度流れる量を確認する。



*サーモ付混合水栓やシングルレバー混合水栓の場合は、再使用時の温度設定にご注意ください。
やけど予防のため。

<リモコンがある場合>凍結してお湯(水)が出ないとき

運転スイッチを「切」にする。

気温の上昇により自然に解凍するまで待つことをおすすめします。
すぐにお湯を使いたい場合は、以下の方法をお試しください。

1. 運転スイッチを「切」にし、台所などの給湯栓を少し開けておく。
2. ガス栓を閉める。
3. 給水元栓を回してみる(閉めてみる)。

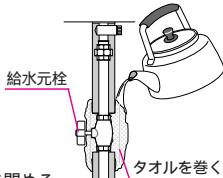


給水元栓が凍結して回らない場合

1タオルを給水元栓のまわりに巻く。

2人肌程度(30~40℃)のぬるま湯を給水元栓に巻いたタオルに
ゆっくりかける。

注意 *熱湯をかけると配管が破裂するおそれがあります。
*機器の電源プラグ・コード、電源コンセントにお湯が
かかるないように注意してください。
*ガス栓とまちがえないように注意してください。



3給水元栓が回る(水が流れる音がする)ようになったら、給湯栓を閉める。

4タオルを外し、給水元栓のまわりについた水を乾いた布で拭き取る。

5今後凍結しにくいようにするために、給水元栓まわりに保温材をかぶせるなどの処置をする。
(わからないときは、販売店に確認してください)

給水元栓が回るのに水が出ない場合

給水元栓を必ず閉め、気温の上昇により自然に解凍するのを待つか、販売店または、もよりの大坂ガスにご連絡ください。

給湯栓から水が出るようになっても、機器や配管から水漏れがないかよく確認のうえ使用してください。

凍結による破損を予防する-2

長期間使用しないときは、水抜きをしてください

以下の要領で水抜きをしてください。

！注意



お湯の使用後は、機器内のお湯が高温になっていますので、機器が冷えてからおこなってください。
やけど予防のため。

水抜き栓などからお湯または水が700cc以上(配管・設置条件によって量が異なります)出ますので、機器の下に容器などを置いて排水を受けてください。

1 ガス栓を閉める。

2 <リモコンがある場合> 運転スイッチを「切」にする。
<リモコンがない場合> いずれかの給湯栓を全開にする。

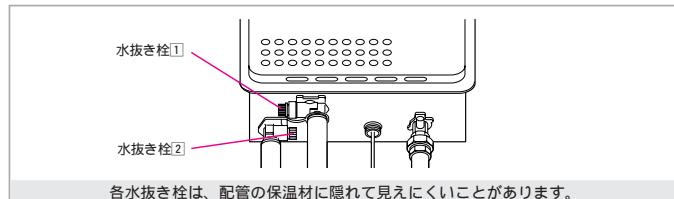
3 <リモコンがある場合>
電源プラグを抜く。 **ぬれた手でさわらない**

<リモコンがない場合>
2の操作より20秒以上経過後、電源プラグを抜く。 **ぬれた手でさわらない**

4 給水元栓を閉める。

5 すべての給湯栓を全開にする。

6 水抜き栓①②を左に回して開け、外す。



7 6の操作より10分以上経過後、完全に排水したことを確認し、水抜き栓①②、およびすべての給湯栓を閉める。

再使用のとき

1. 水抜き栓①②が閉まっていることを確認する。
2. すべての給湯栓が閉まっていることを確認する。
3. P10「初めてお使いになるときは」の手順1~4にしたがってください。

日常の点検・お手入れのしかた-1

点検(定期的に)

！注意



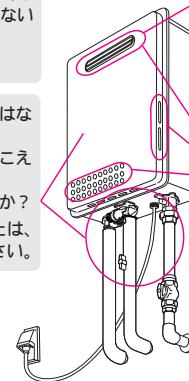
点検・お手入れは、リモコンの運転「切」または、電源プラグを抜いておこなってください。
お湯の使用後は、機器内のお湯が高温になっていますので、機器が冷えてからおこなってください。
やけど予防のため。

チェック 機器や排気口のまわりに洗濯物・新聞紙・木材・灯油・スプレー・缶など、燃えやすいものをしていないか?
➡ 燃えやすいものを置かない。

チェック * 機器の外観に異常な変色や傷はないか?
* 運転中に機器から異常音が聞こえないか?
* 機器・配管から水漏れはないか?
➡ 現象があった場合は、販売店または、もよりの大坂ガスへご連絡ください。

チェック 排気口にススがついていないか?
➡ ついていたら、販売店または、もよりの大坂ガスへご連絡ください。

チェック 排気口・給気口がほこりなどでふさがっていないか?
➡ ふさがっている場合は、掃除する。



お手入れ(定期的に)

機器本体

機器の外装の汚れは、ぬれた布で落としたあと、充分水気をふきとてください。
特に汚れのひどいときには、中性洗剤を使用してください。

リモコン

リモコンの表面が汚れたときは、湿った布でふいてください。

リモコンの掃除にはベンジンや塩素系の洗剤を使用しないでください。
変形する場合があります。
浴室リモコンは防水タイプですが、故意に水をかけないでください。
(台所リモコンは防水タイプではありません)

日常の点検・お手入れのしかた-2

お手入れ(定期的に)

水抜き栓のフィルター

水抜き栓のフィルターにゴミなどが詰まると、お湯の出が悪くなったり、お湯にならない場合がありますので、以下の方法で掃除をしてください。

お湯の使用後は、機器内のお湯が高温になっていますので、リモコンの運転を「切」または、電源プラグを抜いて機器が冷えてからおこなってください。(やけど予防のため)

水抜き栓などからお湯または水が出ますので、機器の下に容器などを置いて排水を受けてください。



1. 給水元栓を閉める。
2. すべての給湯栓を開ける。
3. 水抜き栓を外す。(注1)
4. 配管とつながっているバンドから外す。
5. フィルター部分を歯ブラシなどで水洗いする。(注2)
6. 元どおりに水抜き栓を取り付ける。
7. すべての給湯栓を閉める。
8. 給水元栓を開け、水抜き栓の周囲に水漏れがないことを確認する。

(注1)このとき水(湯)ができます。

(注2)水抜き栓からフィルターが外れた場合は、水抜き栓とフィルターの間のパッキンをなくさないように注意してください。

<定期点検のすすめ(有料)>

ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年一回程度の定期点検をおすすめします。販売店にご相談ください。

故障・異常かな?と思ったら-1

「温度」に関すること

給湯栓を開いても
お湯出ない

- * ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？
- * 断水していませんか？
- * 給湯栓は充分開いていますか？
- * ガスマーター(マイコンメーター)がガスをしゃ断していませんか？
- * L P ガスの場合、ガスがなくなっていますか？
- * 水抜き栓のフィルターにゴミなどが詰まっていますか？
(☞P22)
- * 凍結していませんか？(☞P19)
- * 運転スイッチは「切」になっていませんか？
- * 電源プラグが抜けていませんか？

給湯栓を開いても
すぐお湯にならない

- * 機器から給湯栓まで距離があるので、お湯が出てくるまで少し時間がかかります。
- * ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？
- *【リモコンがある場合】給湯温度設定は適切ですか？
(☞P12~13)
- * 水温が高いときに低温のお湯を出そうとすると、お湯の温度が設定温度より高くなることがあります。
- * 少量のお湯を出そうとすると、お湯の温度が設定温度より高くなることがあります。
- *【リモコンがない場合】太陽熱温水器と接続すると、太陽熱温水器でお湯の温度が高くなるため、低温のお湯が出ない場合があります。

高温のお湯が出ない

- * ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？
- *【リモコンがある場合】給湯温度設定は適切ですか？
(☞P12~13)
- * 冬期など、水温が低いときに高温のお湯を多く出そうとすると、設定した温度(高温)のお湯が出ない場合があります。給湯栓を少し閉じてお湯の量を少なくすれば、設定したお湯の温度になります。

お湯の使用中に水になった
(途中で火が消えた)

- * 給湯栓から流れるお湯の量が1分間に約3.5L以下になつたとき消火します。給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯の温度は安定します。
- * 水温が高いときに低温のお湯を少量出そうとすると、お湯にならないことがあります(自動的に燃焼を停止し高温のお湯にならないようにします)。給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯の温度は安定します。

【リモコンがある場合】
給湯温度の調節ができない

- * 操作しているリモコンに優先切替していますか？
(☞P13)

設定したお湯はり温度に
ならない

- * 前日など残り湯(水)があるときは、その分だけ設定した温度よりぬるくなります。

故障・異常かな？と思ったら-2

「湯量」に関すること

給湯栓から出るお湯の量が変化する

* お湯を使用中、他の場所でお湯を使用すると、お湯の量が減る場合があり、水道の圧力や配管条件によっては、極端にお湯の量が減ったり、いったん止まる場合があります。

* 給湯栓の種類によっては、初め多く出てその後安定するなど、出湯量が変化するものがあります。

* リモコンで設定した温度のお湯が出るように、お湯の量を機器側で制御するため季節(水温)によってお湯の量が変化します。

お湯はりの量が設定した湯量にならない

* お湯はり中に台所・他でお湯を使用すると、使用した分だけお湯はりの量が少なくなります。

* 残り湯(水)がある場合や、お湯はりを中断して再度お湯はりをする場合、浴槽に残っている湯(水)の量だけ、設定したお湯はりの湯量よりも多くなります。

「リモコン」に関すること

運転ランプが点灯しない

* 停電していませんか？

* 電源プラグが差し込まれていますか？

停電または電源プラグを抜いた後、給湯温度が変わってしまう

* 停電または電源プラグを抜いた後、再通電すると給湯設定温度がお買い上げ時の設定に変わる場合がありますので設定しなおしてください。

設定量までお湯はりをしてもお湯はりブザーが鳴らない

* お湯はりブザーは、給湯器で燃焼したお湯が設定量で連続して出ると鳴るしくみです。サークル付混合水栓の場合、水栓で水を混ぜるので、設定したお湯はり量より水の分だけ多いところで鳴ります。

リモコンの画面表示がいつのまにか消えている

* 機器を使用しないまま約10分たつと画面表示が消えます。(表示の節電)(☞P17)
お湯を出したり、スイッチを押すと、表示の節電を解除します。

スイッチを押してもそのスイッチの動作をしない

【呼出スイッチ以外のスイッチの場合】

(例)運転スイッチを押して「切」にしたはずなのに切れていないなど…

* 表示の節電中にスイッチを1回押すと、表示の節電を解除し、もう一度押すとそのスイッチの機能がはたらきます。
運転「入・切」は、ランプ点灯・消灯で確認してください。

表示の節電の状態にならない

* 表示の節電「する」の設定になっていますか?(☞P17)
* 給湯温度を60℃に設定している場合は、表示の節電にはなりません。

「音」に関すること

運転を停止してもしばらくの間ファンの回転音(ブーン)がする

* 再使用時の点火をより早くするために機器が作動している音です。

故障・異常かな？と思ったら-3

その他

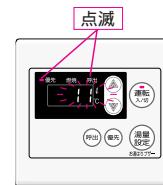
| | |
|--|---|
| 使用中に消火した | * ガス栓・給水栓が全開になっていますか? * 断水していませんか? * 給湯栓は充分開いていますか? * ガスマーター(マイコンメーター)がガスをしゃ断していませんか? * LPガスの場合、ガスがなくなっていますか? |
| 寒い日に排気口から湯気が出る | * 冬に吐く息が白く見えるように、排気ガス中の水蒸気が白く見えるためです。 |
| お湯が白く濁って見える | * 水中に溶け込んでいる空気が熱せられ、細かい泡となって出てくる現象で、無害なものです。 |
| 機器の給湯側の水抜き栓(過圧防止安全装置)からお湯(水)が少しの間出ることがある | * 機器内に高い圧力が生じたとき、過圧防止安全装置のはたらきにより、水抜き栓から水滴がおちることがあります。 |
| 浴槽や洗面台が青く変色した | * 浴槽や洗面台が水中に含まれる微量の銅イオンと脂肪分(湯あか)により青く着色することがありますが健康上問題ありません。 浴槽や洗面台をこまめに掃除することにより、着色しにくくなります。 |

【リモコンがある場合】故障表示をお調べください

不具合が生じたとき、表示画面に故障表示が点滅します。
下表に応じた処置をしてください。



<台所リモコン>



<浴室リモコン>

| 表示 | 原因 | 処置 |
|-----|------------------|--|
| □ / | 給湯を連続60分以上運転したため | 給湯栓を閉め、運転スイッチを「切」にし、再度「入」にして使用してください。 |
| / / | 点火エラーが生じたため | 運転スイッチを「切」にし、ガス栓が開いているか、ガスマーター(マイコンメーター)がガスをしゃ断していないか、またはLPガスがなくなっていないかを確認して、問題があれば処置してください。 その後運転スイッチを「入」にし、給湯栓を開いて表示が出なければ正常です。 |

以下のは、販売店または、もよりの大坂ガスにご連絡ください

- ・上記以外の表示(例: □ /など)が出るとき
- ・上記の処置をしてもなお表示が繰り返し出るとき
- ・その他、わからないとき

アフターサービスについて

サービスを依頼されるとき

P23~27の「故障・異常かな?と思ったら」を調べていただき、なお異常のあるときは、販売店または、もよりの大坂ガスにご連絡ください。

連絡していただきたい内容

型番 133-H950型

異常の状況 (故障表示など、できるだけくわしく)

ご住所・ご氏名・電話番号

訪問ご希望日



保証について

取扱説明書の最終ページに保証書がついています。

保証書に記載されている保証期間・保証内容などをよくご確認のうえ、大切に保管してください。

無料修理期間経過後の故障修理については、修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

補修用性能部品の保有期間について

この製品の補修用性能部品の保有期間は、製造中止後10年です。

但し、保有期間経過後であっても補修用性能部品の在庫がある場合は、有料修理いたします。なお、補修用性能部品とは、製品の性能を維持するための部品です。

移設される場合

転居などで機器を移設されるときは、機器(銘板)に表示してあるガスの種類・電源(電圧)が移設先と合っているか必ずご確認ください。

不明のときは、移設先のガス事業者・販売店または、もよりの大坂ガスにご相談ください。

ガスの種類の異なる地域へ移設されるときは、機器の改造・調整が必要です。この改造・調整に伴う費用は、保証期間中でも有料です。

ガスの種類によっては改造・調整ができない場合があります。

主な仕様

- 本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。
- 出湯能力は湯水混合の計算値です。
但し、水圧、給湯配管の条件、お湯の設定温度によって多少異なります。
- ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力での値です。

仕様表

| 10号 | |
|--------|--|
| 型番 | 133-H950型 |
| 型式名 | YS1062R |
| 種類 | 給湯方式 設置方式 |
| 点火方式 | 先止め式 屋外設置形 |
| 水使用水圧 | MPa 0.1~1.0(1.0~10.0kgf/cm ²)<推奨水圧約0.15~0.5(約1.5~5.0kgf/cm ²)> |
| 圧作動水圧 | kPa 15(0.15kgf/cm ²) |
| 最低作動流量 | L/min 3.5 |
| 外形寸法 | mm 高さ520×幅350×奥行170 |
| 質量(本体) | kg 13.5 |
| 接続口径 | 給湯 R1/2 給水 R1/2 ガス R1/2 |
| 電気関係 | 電源 AC100V(50/60Hz) 消費電力(50/60Hz)W 26/26(凍結予防ヒーター 131) 待機時消費電力 W 運転スイッチ「入」約6.5(省電力モード:約4.0)「切」約3.0 <台所リモコン取付> |
| 湯温制御方式 | 電子式ガス比例制御方式 |
| 安全装置 | 立消え安全装置、空だき安全装置、停電時安全装置、過熱防止装置、過電流防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、ファン回転検出装置、沸騰防止装置、漏電安全装置 |

能力表

型番は仕様表を参照してください。

| 型式名 | YS1062R | 1時間当りのガス消費量(最大消費量) kW | 出湯能力(最大時) L/min 水温+25℃上昇 | 水温+40℃上昇 |
|-------|---------|--------------------------|-----------------------------|----------|
| 使用ガス | | | | |
| 都市ガス | 13A | 21.1 | 10 | 6.5 |
| LPGガス | | | | |